

《資料2》 「新型コロナウイルス感染症」に関連した 子どもの声【データ・速報】

特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター

《データ概要》

2020年2月28日から4月30日までの
「新型コロナウイルス」に関する内容に絞ったデータ

- ・データ概要：チャイルドラインにアクセスした記録より、「新型コロナウイルス」に関連する言葉があったもの、またコロナに関連して影響が出たと思われる内容（学校の休みが長い、マスクの売り切れ、など）に絞って集計した。
- ・集計データ期間：2020年2月28日から4月30日まで
休校の発表がされた時期から、変化を見るため1週間ごとに集計した。
- ・集計数（母数）： 合計730件（のべ件数）
- ・表記の定義：「%」＝基本的に上記項目の母数を基準にした割合。
「件」＝各項目に該当した件数。

※ 今回のデータは「速報値」であるため、今後修正する可能性があります。

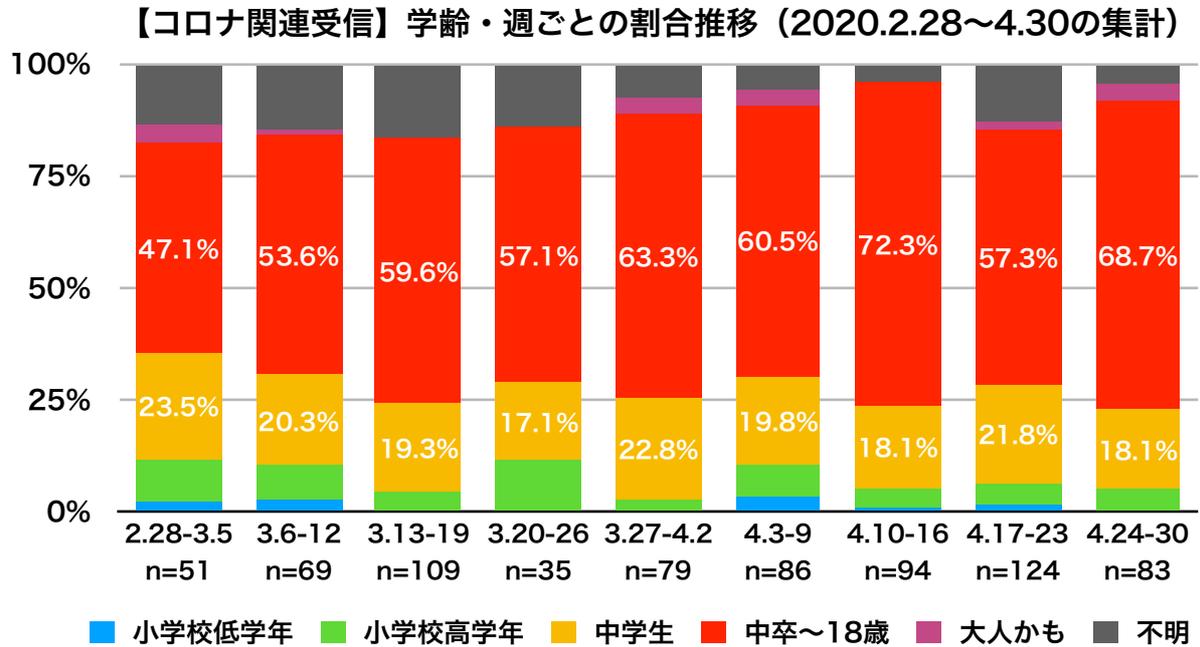
《ポイント》

- ・【年齢】中学生のアクセスが減少し、高校年齢（高校生）の割合が増加
- ・【性別】「3月下旬・4月中旬」が、女性割合が減少し男性割合が増加
- ・【主訴（大項目）】「自分」についてが6割以上を占める
- ・【関係性】「自分自身のこと」が一番多くの割合を占める
- ・【気持ち】各項目の集計では「ネガティブ感情」が6割以上を占め、「ポジティブ感情」は1割に満たない

《コロナ関連・年齢別》

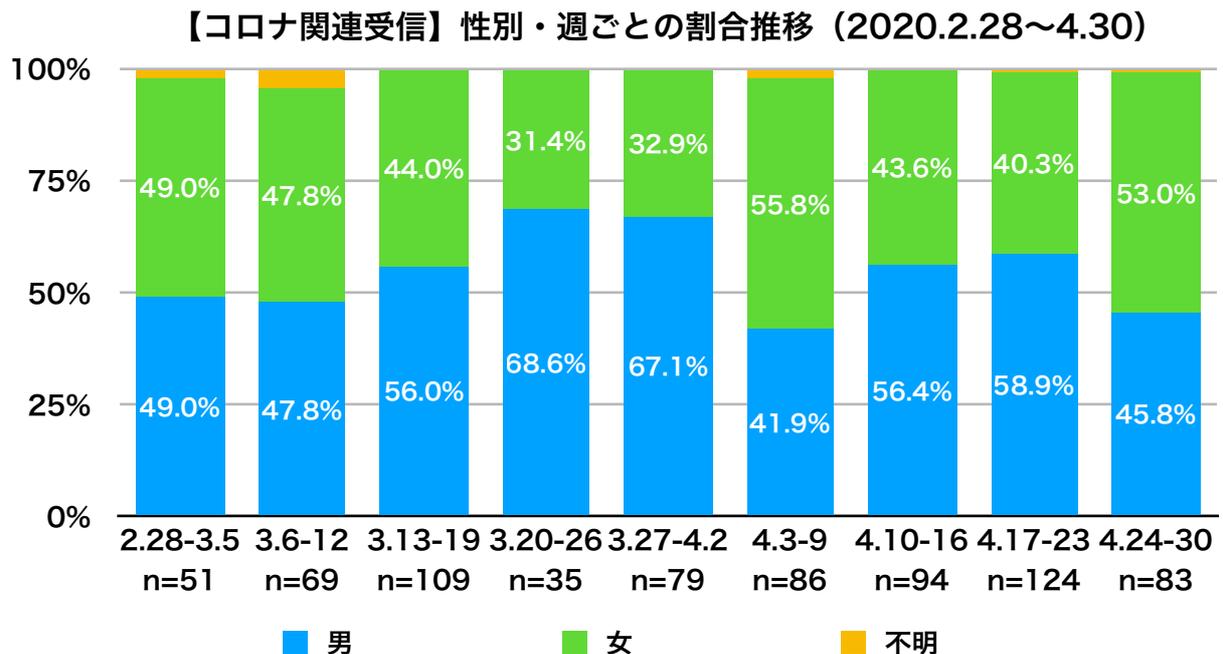
時期が経つにつれ、「中学生」が減少し、「中卒～18歳（高校生）」が増加傾向にある

※チャイルドラインでは細かい年齢を聞いていないため、DBはおおよその学年にて集計



《コロナ関連・性別》

「3月下旬」と「4月中旬」が、やや女性割合が減少して男性割合が増加している。



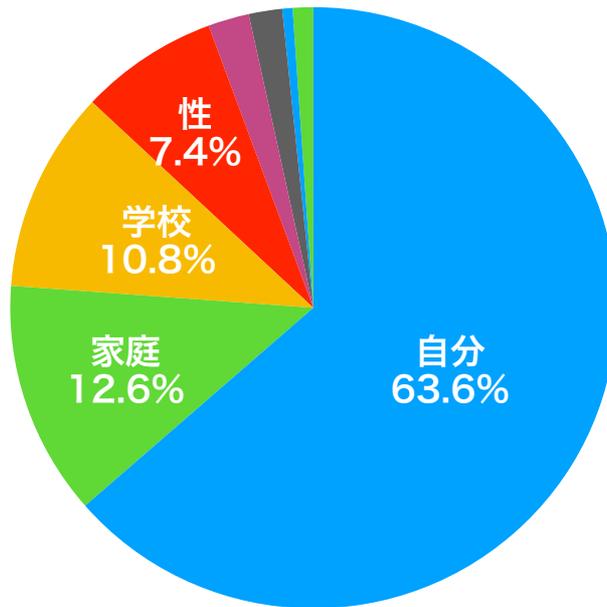
《コロナ関連・主訴（大項目）》

「自分」についての割合が6割以上となり、その他「家庭」「学校」「性」と続く。他の「地域」「部活」「職場」「ネットトラブル」は少なかった。

※「学校」には、学校外の学びの場所＝フリースクール等も含めている

【コロナ関連受信】主訴（大項目） （2020.2.28～4.30の合計）

n=730

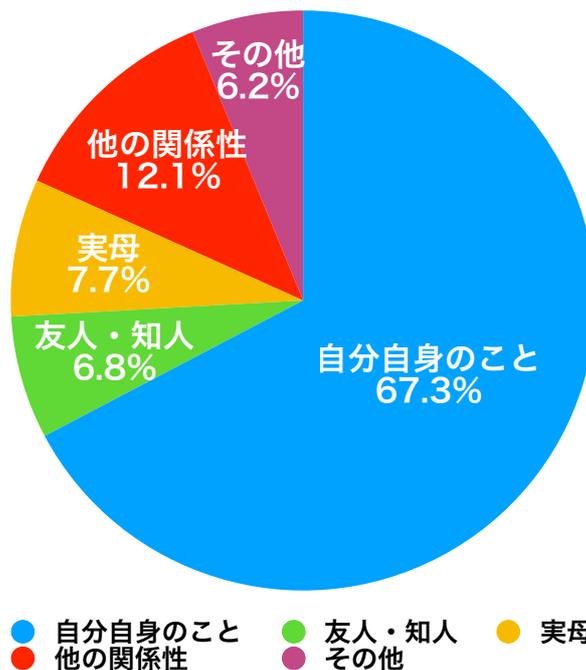


● 自分 ● 家庭 ● 学校 ● 性 ● 地域 ● 部活 ● 職場 ● ネットトラブル

《コロナ関連・関係性》

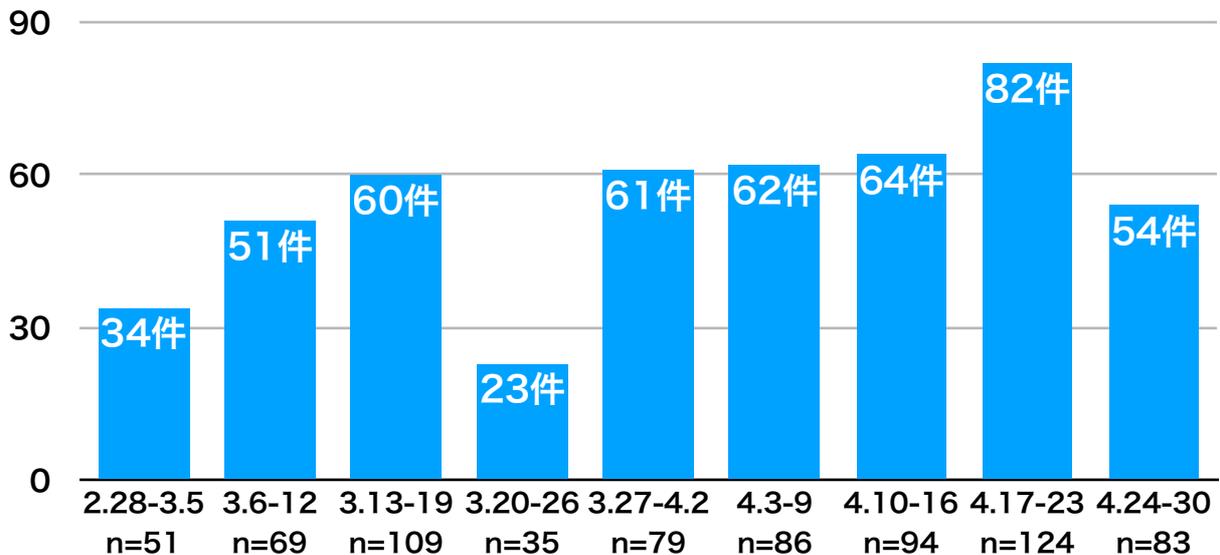
「自分自身のこと」が一番多くの割合を占め、他に、「実母」「友人・知人」となっている。
また、「自分自身のこと」の週別推移をしてみると、3月初旬に件数減少が見られ、その前後で増加していた。

【コロナ関連受信】関係性
(2020.2.28~4.30の合計)
n=730



【他の関連性】の項目＝
実父、義父、きょうだい、
義母、祖母、恋人、先輩・
後輩、先生、顧問・指導者、
同僚、近所の人、施設職
員、知らない人

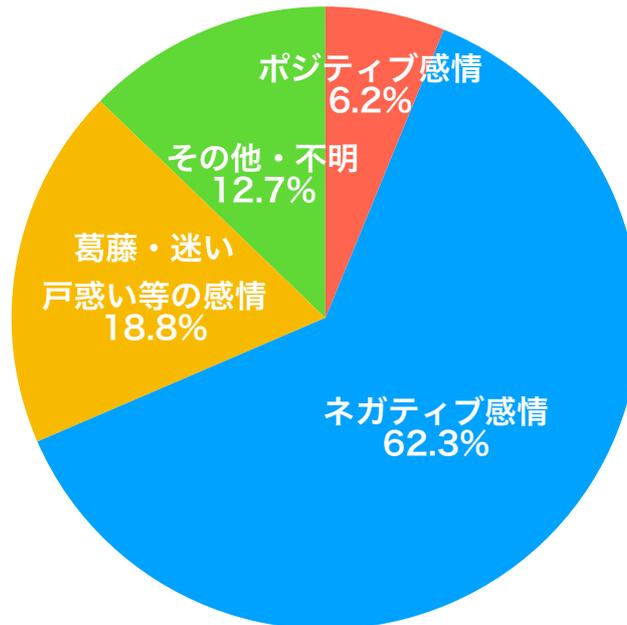
【コロナ関連受信】関係性／自分自身のことの推移
(2020.2.28~4.30の集計)



《コロナ関連・気持ち》

各項目をまとめて集計してみると、「ネガティブ感情」が6割以上を占め、「ポジティブ感情」は少ない。また、「葛藤・迷い・戸惑い等の感情」が2割あった。

【コロナ関連受信】気持ちの分類
(2020.2.28~4.30の合計)
n=730

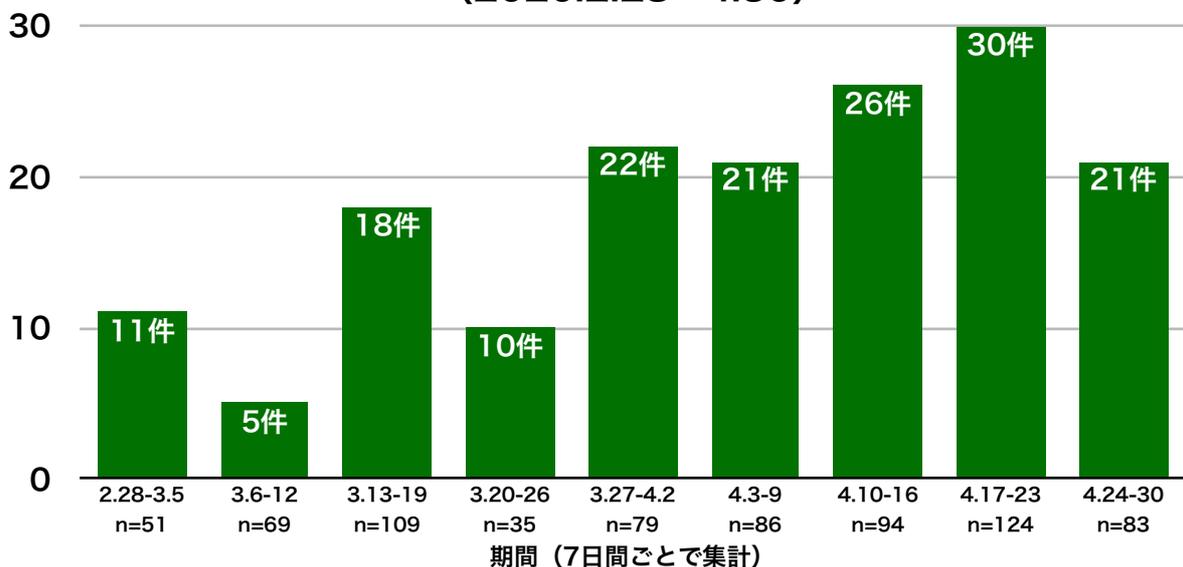


【ポジティブ感情項目】うれしい・たのしい/幸せ/楽しみ・期待/満足・充実感

【ネガティブ感情項目】怒り・いらだち/憂鬱/不安/イヤだ/疲れ/あきらめ/つらい・苦しい/悲しい/寂しい/恐怖・怖い/くやしい/人目が気になる/自分に自信がない

【葛藤・迷い戸惑い等の感情項目】葛藤・迷い・戸惑い/困っている/傷つきたくない/傷つけたくない

【コロナ関連受信】気持ち/不安の推移
(2020.2.28~4.30)



【この資料に関する問い合わせ】

作成：特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター

連絡先：（事務局）

〒162-0808 東京都新宿区天神町14 神楽坂藤井ビル5F

メール：info@childline.or.jp 電話：03-5946-8500

ウェブサイト：<https://childline.or.jp/>

データ集計・整理：高橋弘恵（専務理事）